

# 日中平和友好条約締結 40周年記念シンポジウム

## —現代中国学方法論のための日中対話—

日時: 2018年3月3日(土) 10:00~18:00(9:30開場)

会場: 愛知大学名古屋校舎 講義棟3階 L305教室

使用言語: 日本語・中国語(通訳なし) 聴講無料・要申込(下記参照)

主催: 愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)

後援: 中日新聞社、東海日中貿易センター、中部日本華僑華人連合会、  
中部日本華僑華人工商学連誼会、愛知大学中国同学会

### 基調講演の部 10:00-12:00 (司会: 李春利)

〈趣旨説明〉 高橋五郎 愛知大学国際中国学研究センター(ICCS) 所長

〈来賓挨拶〉 近藤昭一 衆議院議員、日中友好議員連盟幹事長

〈基調講演〉 講演者: 朱建榮(東洋学園大学教授)

演題: 「激変する日中関係研究のあり方」

### 研究班発表・討論の部 13:00-18:00 (司会: 李春利)

〈政治・外交班〉「日中関係研究方法論」(座長: 劉柏林) 13:00-14:30

(報告1) 報告者: 張明軍(華東政法大學政治學與公共管理學院長)

演題: 「21世紀以來中國政治研究方法的轉型」

(報告2) 報告者: 徐濤(愛知大學ICCS研究員)

演題: 「台頭中國と東アジア秩序への多角的アプローチ」

討論者: 劉傑(早稲田大學)、諏訪一幸(静岡県立大學)、鈴木隆(愛知県立大學)、加治宏基(愛知大學)

〈経済・環境班〉「習近平新時代と中国経済研究方法論」(座長: 高橋五郎) 14:40-16:10

(報告1) 報告者: 章政(北京大學經濟學院教授)

演題: 「中国人による日本經濟研究の方法と日本人の中國經濟研究」

(報告2) 報告者: エリック・ハーウィット(ハワイ大學教授)

演題: 「Study Methods of the Chinese Economy」

討論者: 李春利(愛知大學)、田中英式(愛知大學)、原田忠直(日本福祉大學)、  
安達満靖(中國アジア農業食品問題研究所)、滕媛媛(ICCS研究員)

〈文化・社会班〉「日中人類学研究方法論」(座長: 唐燕霞) 16:20-17:50

(報告1) 報告者: 劉正愛(中國社會科學院民族學與人類學研究所教授)

演題: 「中國大陸における日本人類学の影響力」

(報告2) 報告者: 趙蕤(西南民族大學外國語學院副教授)

演題: 「日本における中国イ族の神話・民話に関する研究」

討論者: 周星(愛知大學)、高明潔(愛知大學)、戸川貴行(ICCS研究員)

〈閉会の挨拶〉 高橋五郎 愛知大学国際中国学研究センター(ICCS) 所長 17:50-18:00

#### 〈申込み/問い合わせ〉

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS) 事務局 URL: <http://iccs.aichi-u.ac.jp>

〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4-60-6 TEL:052-564-6120

申込方法: 氏名、所属、電話番号、Email アドレスを記入の上、Email でお申込みください。

申込み先: [iccs-sympo@ml.aichi-u.ac.jp](mailto:iccs-sympo@ml.aichi-u.ac.jp)

